

消防力の強化をめざして

市消防本部では、第十次秋田市総合計画と第三次秋田市行政改革大綱の中で位置づけられている消防署(所)の効率的な組織体制の強化をはかるため、消防署(所)を統廃合する「消防組織再編計画」を策定しました。

地域バランスと防災力の強化を考えた再編計画

現在、秋田市の消防署(所)は十三署(所)あり、同規模の中核市の中では一番多く、消防車や職員はほぼ同じような数となっています。

消防組織再編計画は、消防庁が平成十二年に示した「消防力の基準」に基づき、現在の十三署(所)を、秋田市の規模で妥当とされる十一署(所)に再編するもので、組織の効率化と、

より効果的な災害対応に取り組むことを目的に策定しました。

再編にあたっては、近年の道路環境の整備や建物の不燃化が進んだこと、消防力の地域バランスの適正化と消防・防災力の強化をはかること、河辺・雄和との市町合併を見据えることなどを考慮しています。

保戸野出張所を12月に秋田消防署に編入

今後の再編計画は次のとおり。

平成十五年十二月 保戸野出張所を秋田消防署本署に編入し、機動性を強化します

平成十七年一〜三月 市町合併をふまえ、河辺・雄和両町の消防署と秋田南消防署との連携を視野に入れ、調整をはかります

平成十八年四月 寺内出張所と將軍野出張所を統合し、適地に移転し、消防署(所)の担当面積の効率化をはかります

再編対象となる保戸野・寺内・將軍野出張所のある地域では、今後の消防対策が一層強化されるよう、車両の配置替えや出動計画の見直しなどを行っていきます。

問い合わせ

消防本部警防課 ☎(823)4243

全県消防操法大会出場分団決定!



7月13日の市の操法大会で

七月十三日、中央卸売市場駐車場で、今年度の秋田市消防団消防操法大会が開かれました。

各部門の優勝チームは、八月二十七日(水)に岩城町の県消防学校で行われる全県消防操法大会に出場します。

小型ポンプ操法の部

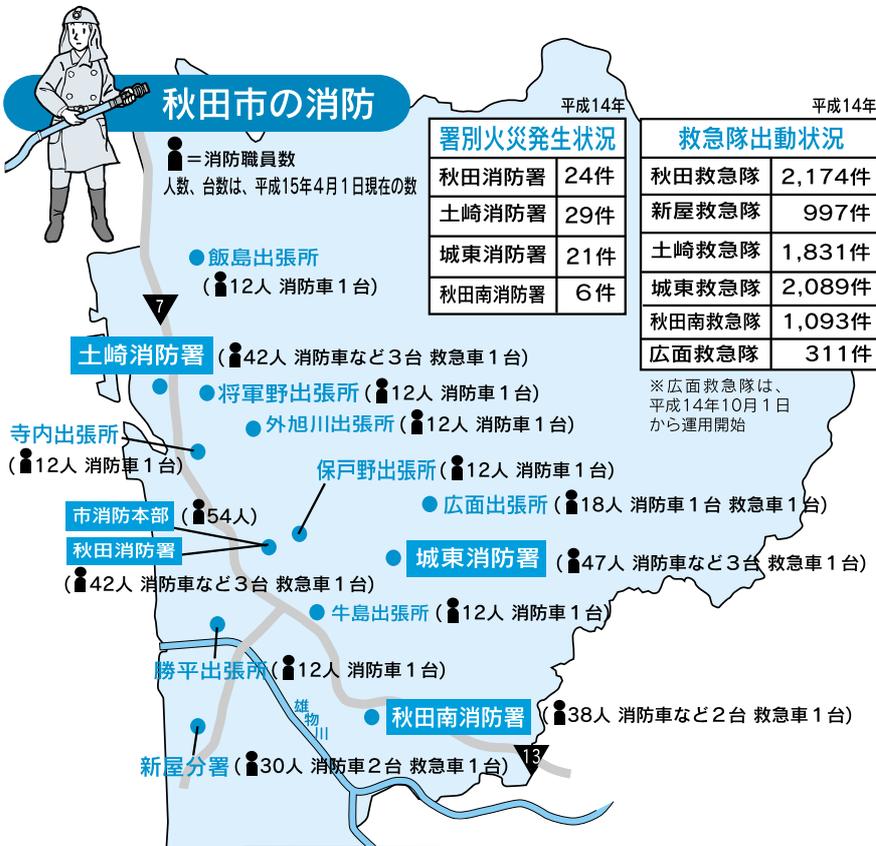
- 優勝 四ツ小屋分団
- 2位 下浜分団
- 3位 下新城分団
- 4位 上新城分団
- 5位 太平分団

ポンプ車操法の部

- 優勝 保戸野分団
- 2位 土崎南分団
- 3位 城東分団

秋田市の消防

●=消防職員数
人数、台数は、平成15年4月1日現在の数



秋田市の消防署(所)再編の効果

分散した消防力を適正規模に再編し、より効果的な災害対応力の充実が見込まれます。市町合併した際、合理的かつ効率的な消防組織の実現と運用が可能となります。署(所)の安全管理などの諸課題の処理と人員の適正配置が可能となります。